## 平成25年度「ヘルシーピープルみえ・21」年次報告(保健環境研究所)

## ① 市町の健康づくりに関するデータ分析などの技術支援行った実績

支援市町名 等	支援概要
いなべ市(健康推進課)	妊婦アンケートの結果とEPDSスコア・赤ちゃんへの気持ち質問票スコアの関連を分析し、その結果を基にハイリスク妊婦の早期支援体制を構築する。
鈴鹿市(健康づくり課)	「妊婦さんアンケート」の結果から、妊娠や出産に否定的な傾向を示す背景等について 分析し、今後の対策に活かす。 分析結果を三重県公衆衛生学会で発表し、奨励賞に準ずる内容との講評を得た。
松阪保健福祉事務所(地域保健課)	松阪地域における小児慢性特定疾患児の申請書をデータベース化し、受給児数、申請状況、医療機関利用状況の経年傾向等を把握する。
伊勢保健福祉事務所(地域保健課)	伊勢HC管内における未熟児・ハイリスク児の訪問結果をデータベース化し、地域の現状と課題を分析する。
志摩市(健康推進課)	1歳6か月児、3歳児健康診査、2歳児、2歳6か月児歯科教室における調査結果から、生活習慣とむし歯の関連について分析し、今後の対策に活かす。 分析結果を三重県公衆衛生学会で発表し、奨励賞を受賞した。
伊賀市立上野総合市民病院	来院した住民を対象とし、アンケートによる「咳エチケット」に関する認識度調査を実施し、分析結果をインフルエンザ蔓延防止対策に活かす。
尾鷲市(福祉保健課)	尾鷲市健康指針作成の基礎資料とするために実施する「市民健康調査アンケート」の質問設定、結果の解析に関する助言を行う。
医療企画課	平成23年度に実施した「医療機関等看護職員需要調査」の結果を分析し、県内の病院看護職員の離職・定着に関する要因、対策の効果について検討する。
健康づくり課	健康寿命の算出をはじめ、「ヘルシーピープルみえ・21」推進に係る技術支援を行う。

## ② 健康づくり関連分野における平成24年度の研究実績

項目	研究概要
三重県における老保健診および特定健診 データ分析による健康課題の把握について (第58回東海公衆衛生学会学術大会で発表)	<発表要旨>健康課題の把握方法を検討するため、平成22年度の特定健康診査データを基に肥満、高血圧症、高脂血症、糖尿病に関連する検査項目を分析し、性・年齢階級で正常者の分布状況が異なることを確認した。このことから、平成13~18年度の老人保健事業による基本健康診査および平成20~22年度の特定健康診査データを基に、性・年齢階級別にBMI、HbA1C、収縮期血圧、中性脂肪の経年傾向およびBMIの区分(やせ・正常・肥満)とHbA1C、収縮期血圧、中性脂肪との関連を分析したところ、HbA1Cの正常者割合が年々減少する傾向を認め、糖尿病対策に重点を置く必要性が示唆された。
第65回三重県公衆衛生学会で発表	演題番号18. 妊娠届出時の「妊婦さんアンケート」結果について(第2報):発表者 鈴鹿市保健福祉部健康づくり課 山際
	演題番号28. 幼児検診などから見る志摩市の歯科保健について(第1報):発表者 志 摩市健康推進課 田中 <奨励賞受賞>

## ③ 健康づくり関連分野における平成25年度の研究予定

項目	研究予定概要
第72回日本公衆衛生学会における発表 (予定 1)	三重県県民健康意識調査の詳細分析結果について
第72回日本公衆衛生学会における発表 (予定 2)	1. 志摩市の歯科保健について:発表者 志摩市健康推進課 2. 妊婦アンケート結果とEPDS (エジンバラ産後うつ質問紙票)、赤ちゃんへの気持ち質問票結果の関連性について:発表者 いなべ市健康推進課
第66回三重県公衆衛生学会で発表(予定)	詳細は未定